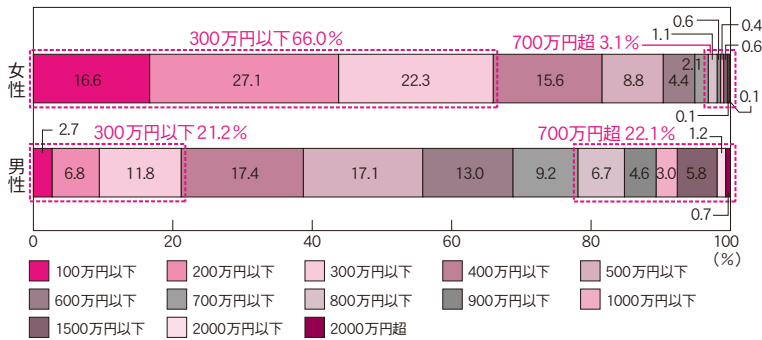


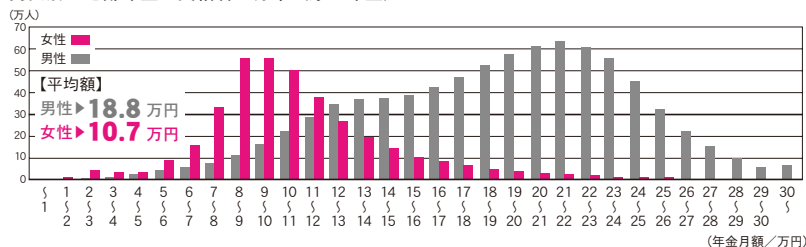
(資料1) 男女の給与格差



(備考) 国税庁「民間給与実態統計調査」(平成19年度)より作成

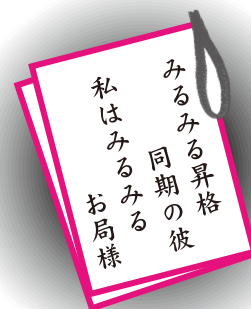
(資料2) 男女の年金格差

男女別の老齢年金の受給者の分布 (厚生年金)



(注) 定額部分、基礎年金を含む。 (資料) 社会保険庁「社会保険事業の概況」2006年度より作成

どうしても男性の方が給料も多くなるといふことです。これは会社で役職に就いている女性がほんの一部で、そういうところが年金にも反映しているのではないかと思います。



世界の中の日本について

【司会】資料3では、GEM(※1)が109カ国中57位、GGI(※2)が134カ国中101位ですが、日本の順位の低さについてどう思いますか？また女性議員の数を増やすにはどうしたら良いかと思いませんか？

堀内：授業で初めてGEM・GGIを見たときは衝撃を受けました。北欧系が上位を占めています。日本も少し努力をすれば順位が上がっていく要素もあるのではないかと思います。女性議員は増え

(資料3) GEM、GGIにおける日本の順位

GEM (ジェンダー・エンパワメント指数)			GGI (ジェンダー・ギャップ指数)		
順位	国名	GEM値	順位	国名	GGI値
1	スウェーデン	0.909	1	アイスランド	0.828
2	ノルウェー	0.906	2	フィンランド	0.825
3	フィンランド	0.902	3	ノルウェー	0.823
4	デンマーク	0.896	4	スウェーデン	0.814
5	オランダ	0.882	5	ニュージーランド	0.788
6	ベルギー	0.874	6	南アフリカ共和国	0.771
7	オーストラリア	0.870	7	デンマーク	0.763
8	アイスランド	0.859	8	アイルランド	0.760
9	ドイツ	0.852	9	フィリピン	0.758
10	ニュージーランド	0.841	10	レソト	0.750
57	日本	0.567	101	日本	0.645

(資料) 内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」(平成21年12月)

※1 GEM

ジェンダー・エンパワメント指数 (Gender Empowerment Measure)

※2 GGI

ジェンダー・ギャップ指数 (Gender Gap Index)

世界経済フォーラムが、各国内の男女間の格差を数値化しランク付けしたもので、経済分野、教育分野、政治分野及び保健分野のデータから算出される。

平成22年度版「男女共同参画白書」より抜粋

てほしいですが、議員は激務だと思ふので、女性が家事や育児をしながら行っていくには協力が必要です。でも、できないことを全部男性のせいにするのではなく、女性の意識改革も必要だと思います。黒川：例えば、ルワンダなどは世界で一番女性議員の比率が高いですが、それは、国連の指導で、あらゆる意思決定機関の少なくとも30%を女性にするというクオータ制導入などの大きな動きがなければ、女性も参加しづらかったと思います。社会を変えるためには、女性自身が問題意識を持って、主体的に政治に参加して